

おこっぺしょうぼう



119



平成27年10月発行 No.19

発行：紋別地区消防組合消防署興部支署  
〒098-1607 興部町旭町

TEL 0158-82-2136 FAX 0158-82-2400

✉ syoubou@town.okoppe.lg.jp



「第5回おこっぺ街中マルシェ」  
が9月5日に開催されました。  
興部支署では「消防体験広場」と  
題し、消防車両の展示・体験乗車、  
消火器体験、煙体験などを行いま  
した。



まちなか  
しょうぼうたいけんひろば  
おこっぺ街中マルシェ消防体験広場



# 家庭内事故にご注意を!



最近では65歳以上の方にも、元気で活躍している人がたくさんいます。しかし、現実には身体機能はだんだんと低下しており、思わぬところでけがをすることが見られます。

高齢の場合、けがをすると重い症状になりやすく、治療にも時間がかかります。そのためにも事故の予防が大切です。

## 事例①



◎自宅の階段を下りている時に足を滑らせ転落した。

⇒手すりや照明器具を設置し、階段の周りにはつまずきそうな物を置かないようにしましょう。

## 事例②



◎入浴してからしばらく経つので家族が確認したところ、浴槽内で口まで湯に浸かっていた。

⇒心臓などに負担をかけないように、家族が入浴した後や、シャワーなどで浴室を暖めてから入浴しましょう。

また、冬場は脱衣場も暖かくして浴室との温度差を減らしましょう。

## 事例③



◎食事中、食べ物を喉につまらせた。

⇒食べ物は小さく切り、よく噛んで、ゆっくり食べることを心がけましょう。

これらの事故は、本人はもちろん、家族や周りにいる人が少し気をつければ防げたものもあります。

家庭内の生活環境をもう一度見直し、**予防救急**に取り組みましょう。



# 火災から高齢者を守る!!



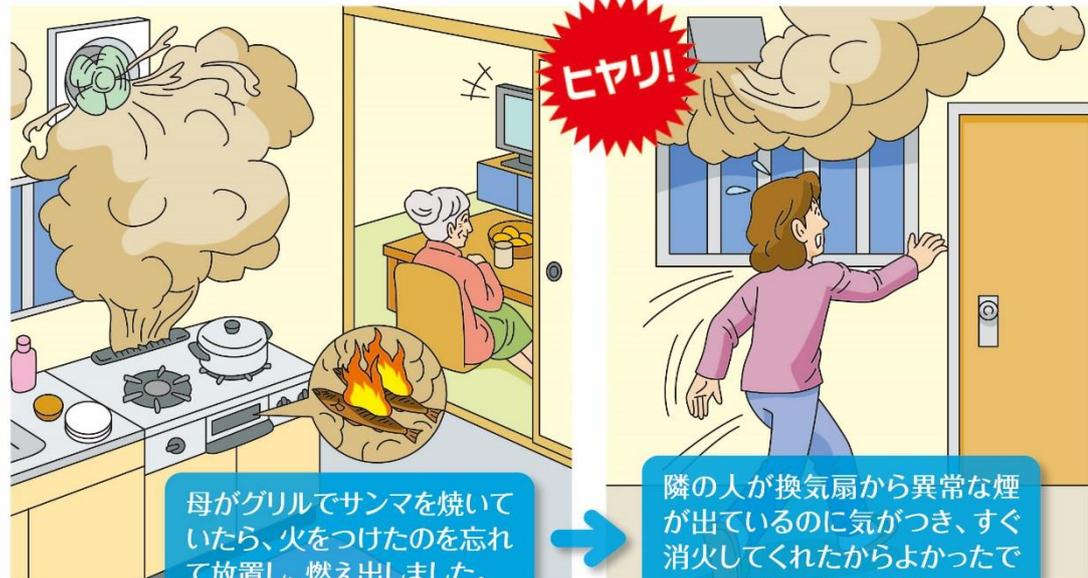
全国的に住宅火災による死者数の6割以上を高齢者（65歳以上）の方が占めています。

出火の原因は様々ですが、加齢による**注意力の低下**が原因の1つだと考えられます。このような火災を防ぐ為には、周りにいる**ご家族、ご近所の協力**が欠かせません。

今回は周りにいる方の協力により、火災を未然に防いだ事例を紹介します。



## コンロのヒヤリ事例



母がグリルでサンマを焼いていたら、火をつけたのを忘れて放置し、燃え出しました。

隣の人が換気扇から異常な煙が出ているのに気がつき、すぐ消火してくれたからよかったです。あぶなかったです。



## ストーブのヒヤリ事例



義母は石油ストーブを使っており、その上に洗濯物を干すことがよくありますが…

先日、ストーブの上にかけていたタオルが落ちて焦げついていてビックリ! もう少しで火事になるところでした。



# 秋の全道火災予防運動

【10月15日～31日】



この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、皆さんに**防火**に対する**意識**をより一層高めていただき、火災の発生を防ぐことを目的に行っています。

これからの季節は火気を使用する機会が多くなります。取扱いには十分ご注意ください。

## ～期間中の主な行事～



火の用心



### ◎車両広報

日中（町内全地区）

夜間（興部市街のみ：警鐘を鳴らし巡回）

平日：19時00分～20時00分

◎防火パレード（興部・沙留・宇津の各地区において実施）



◎防火映画会（幼稚園、保育所において実施）



◎一般家庭防火訪問（新泉町、緑ヶ丘、秋里、豊野、住吉、沙留港町、沙留元町）

◎高齢者夫婦世帯防火訪問（75歳以上の夫婦世帯を対象に、消防職員と女性消防団員で訪問します。）

### 火災・救急件数（9月30日現在）

◆火災 3件

【前年比 +3】

◆救急 119件

【前年比 +1】



### 興部町住宅用火災警報器設置率



82.0%（4月30日現在）

平成27年度 全国統一防火標語

無防備な 心に火災が かくれんぼ